

## 上田市教育委員会 4月定例会会議録

### 1 日 時

平成31年4月17日(水) 15時00分から15時57分まで

### 2 場 所

上田駅前ビルパレオ5階 上田市教育委員会 第一会議室

### 3 出席者

委 員

教 育 長	峯 村 秀 則
教育長職務代理者	北 沢 秀 雄
委 員	平 田 利 江 子
委 員	横 関 妙 子
委 員	綿 谷 憲 一

説 明 員

中澤教育次長、池田教育参事、石井教育総務課長、翠川教育施設整備室長、緑川学校教育課長、竜野生涯学習・文化財課長、西嶋人権同和教育政策幹、池田スポーツ推進課長、青木丸子地域教育事務所長、宮崎真田地域教育事務所長、宮越武石地域教育事務所長、水野第一学校給食センター所長、武捨第二学校給食センター所長、深町丸子学校給食センター所長、小泉中央公民館長、滝沢西部公民館長、村山城南公民館長、山口上野が丘公民館長、上原川西公民館長、清水上田図書館長、柳原上田情報ライブラリー館長、久保田交流文化芸術センター副館長、清水上田市立美術館長、滝澤上田市立博物館長、

## 1 あいさつ

新年度がスタートして教育委員会の各所属、小中学校、新しいメンバーが加わって良いスタートが切れたと思う。今年度も上田市民のため、子どもたちのために教育委員会が一丸となって進んでいきたいと思う。教育委員の皆さま方には引き続きご指導をいただきたい。

## 2 事務局職員自己紹介

## 3 協議事項

### (1) スポーツ関係市長表彰について(スポーツ推進課)

資料1により池田スポーツ推進課長説明(要旨)

1. 「市長表彰」については、市長表彰制度に基づき、部長会議を経て市長が決定するものとし、優秀な成績を収めた方に対して「市長表彰」を授与し、その功績をたたえるものである。教育委員会としては推薦基準に基づいて推薦をしたいので本日ご協議を願いたい。対象者については、日本スポーツ協会が主催する全国大会で3位以内、また国際大会に日本代表として出場した方が対象となっている。また、市内の出身、在住、勤務、通学等者から推薦をすることとして定められている。

2. 推薦理由については、上田市に関係する選手が全国大会において好成績を収めることは競技力の向上だけでなく知名度アップ、あるいはイメージアップに貢献するものであることで推薦をするものである。

3. 候補者は今回、ご協議の対象者を資料1に記載されている7名である。2018年～2019年にかけての冬季大会の成績優秀者ということで7名、なおこれまで個人、団体合せて表彰者については67件表彰を申し上げているが、そのうちの61件がスポーツ分野での表彰である。各表彰者については細かくは申し上げないがそれぞれ優秀な成績を収められており、すでに複数回受賞されている方がほとんどである。あらたに受賞される方はカーリングの中嶋星奈選手、松村千秋選手この2名が受賞である。

全員了承

## 4 報告事項

### (1) ゴールデンウィーク中の「児童クラブ」の利用について(学校教育課)

資料2により緑川学校教育課長説明(要旨)

児童クラブは日曜日と祝日が休日となっている。資料2、1の目的は、今年のゴールデンウィークは10連休と長期にわたることから、保護者が出勤となる場合が想定されることで特例として休日2日間児童クラブを開所したいものである。2開所日については4月30日(火)と5月2日(木)、3開所時間については午前8時から午後7時までとし、4場所は(1)東部南児童クラブ、(2)川西児童クラブ、(3)の丸子北児童クラブの3カ所を予定して今回の開所に当たり事前申し込みをしている。(3)丸子北児童クラブについては申込者が1名だったため、他の施設を利用していただくこととし、(1)と(2)を開所することになった。なお、申し込み状況は(1)東部南児童クラブが9名、(2)川西児童クラブについては8名であ

る。5の利用の対象者は保護者が就労等により家が留守になる家庭の児童が対象となっている。7の保育料については1人1,000円をいただく。

峯村教育長

ご質問等があればお願いしたい。

質疑

平田委員

素朴な質問だが、例年の暦であれば5月1日も平日となり、地域によっては3日間受け入れるところもあると思うが、この日程になったのはなぜか。

緑川学校教育課長

児童クラブについて先ほど申し上げたが、休業日が毎週日曜日と国民の祝日に関する法律に基づく休日が休業となっている。今回10連休ということになって平日ではなく休日扱いである。先ほど申し上げたとおり、この2日間を開けさせていただくことになった。実際は休業日だが、平日と同様に特別に開けさせていただく。

平田委員

他地域では5月1日も開所するところもあるようだが、2日間になったのはなぜか。

緑川学校教育課長

これは指定管理者のワーカーズコープをふまえて民間の営業日が何百日とあり、それで指定管理料を払っている。休日の場合はお支払していないので開所する必要はないが、ワーカーズコープさんの方で困る家庭もあるだろうということで特別に開いていただくことになった。通常だと利用料が月額10日以上で3,000円、10日未満が1日300円なので、1日1人1,000円は非常に高いがその分、指導員のお給料を利用料で工面してやっていただくため2日間は開所したいことである。

平田委員

了承。

峯村教育長

ほかにはいかがか。なければ次に入りたいと思う。

全員了承

## (2) 川西小学校・浦里小学校運営協議会委員の任命について(学校教育課)

資料3-1により緑川学校教育課長説明(要旨)

文科省のコミュニティスクールの関係になる。上田市学校運営協議会規則第6条2項の規

定により、協議会の委員は8人以内をもって組織することとなっている。委員については教育委員会が任命することで、児童、または生徒の保護者、地域の住民、指定学校、その他の教員、学識経験者のあるものとしている。それぞれの小学校で8名の委員を1年間の任期で任命する。名簿については、資料3 - 1の裏面も含め記載しているのでご覧いただきたい。

峯村教育長

この2項については私の方から任命させていただいた。委員の皆さんは大変積極的で何とか自分たちの力で学校を盛り上げたいという考えである。信州型コミュニティスクールはちょっと違う縛りの厳しいコミュニティスクールである。いろいろな状況を担っていただいて子どもたちのために行っていただく。浦里小学校は非常に規模の小さい学校である。昨年度、学校に入っていたボランティアは延べ2,900人であったそんな状況である。

### (3) 学校支援コーディネーターハンドブック「つなぐ つながる」

(学校教育課 生涯学習・文化財課)

資料3 - 2により緑川学校教育課長(要旨)

現在、すべての小中学校で取り組んでいただいているコミュニティスクールの授業を地域にとって、また学校にとってより良いものとしていくためには、学校と地域のボランティアをつなぐコーディネーターの役割がますます重要となっている。そこで学校教育課と生涯学習・文化財課ではそのコーディネーターの活動をしていくためにハンドブックを作成した。冊子の中をご覧いただきたい。大きくは、前半の緑色のページは学校の教職員向けで、コーディネーターやボランティアを受入れる学校に向けての内容となっている。また、後半の朱色のページについては、地域の方や公民館職員でコーディネーターをされている方に向けての内容になっている。なお、ハンドブックは先日の校長会でもご説明させていただいたが、明日以降、市内の小中学校、公民館等に配布し、設置をしていただく予定である。さらに事務局としては、コーディネーターやボランティアを対象にした交流会や研修会を開催し、周知を図るととともに情報の共有化に務めてまいりたい。

峯村教育長

ハンドブックについてご質問ご意見をお願いしたい。

質疑

平田委員

わかりやすい冊子を作っていただいた。現在、学校支援コーディネーターがいるのは何校なのかお伺いしたい。コーディネーターは大変重要な役割を担っていただいている。14、15ページに活動中のコーディネーターさんの声が掲載されている。公民館職員、学校職員は仕事の一環としてという立場であるが、元自治会連合会長さんやPTAなどの地域の方は無償で活躍されていると思うが現状をお伺いしたい。

竜野生涯学習・文化財課長

保険は公費で加入していただき保証だけはさせていただいているが、基本的には無償である。

平田委員

先ほど申し上げたように重要な役割であり、様々な面でご苦労いただいている。活動されているコーディネーターの方に現状をお聞きし、無償でなく有償ボランティア的な形で進めていただければありがたい。

峯村教育長

何とかしたいが、先ほど浦里小学校のボランティアに入っただいただいている方が延べ2,900人である。その方皆さんを有償ボランティアにすることは難しい。

平田委員

1校に1人のコーディネーターさんは非常に重要な役割を担っていかれると思う。活動内容についてお伺いし検討していただければありがたい。

峯村教育長

では、生涯学習・文化財課で調べてほしい。他にはよろしいか。

横関委員

コーディネーターさんはずっと継続していくことはなかなか難しい場合もあると思う。やはり、持続可能であることはとても大事なことだと思う。次に引き継ぐ人がやりやすいようにどのようにしていけばいいのかをこれから考えていった方がいいかと思う。実際にコーディネーターをやっている方がかなり自分のお金を出していることが多いと思う。あと交通費等もあるので、これからも持続可能なコーディネーターの育成について考えていただきたいと思う。

竜野生涯学習・文化財課長

コーディネーターについては学校によって教職員、又は教頭先生、あるいは地区の公民館職員になっていただいている。それぞれ職務の中でやっているが、今ご質問があった特に地区でなっただいただいている方については、十分活動ができるようにご意見をいただき、今後検討していきたいと思う。

全員了承

#### (4) 出前ときめきのまち講座について(生涯学習・文化財課)

資料4により竜野生涯学習・文化財課長説明(要旨)

資料4をご覧ください。上田市では学習支援や情報提供の機会として、職員が地域へ出向き、意見交換をときめきまち講座で行っている。旧上田市時代から数えると20年目に

なり、今年度は105の講座、52の課が担当して取組んでいる。毎年度プログラムの内容を見直しているが、本年は6分野で企画した講座である。参考までに昨年の実績では、多いところでは命の学級が33件、マルチメディア情報センターで行われた子どもとケータイ・ネットが21件、同じくマルチメディア情報センターで行った地域の映像上映会、危機管理防災課で行った上田市の防災対策がそれぞれ20件、生涯学習・文化財課のみんなで子どもを育てようが13件あり、全体で205件、7,560人の方に受講していただいた。今後も内容の充実、利用の促進に努めてまいりたい。

峯村教育長

質問、ご意見をお願いしたい。なければ次に入りたい。

全員了承

#### (5) 上田市文化財課保護審議会の委嘱について(生涯学習・文化財課)

資料5により竜野生涯学習・文化財課長説明(要旨)

資料5をご覧ください。根拠は上田市文化財保護条例である。上田市の文化財保護、保存に関する事項に関する調査と審議をしている。特に教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用について調査審議し、これらの事項について教育委員会に答申するものである。任期は、平成31年4月1日から平成33年3月31日までである。委嘱する職員は7名で今回は男性4名、女性3名、女性登用率が42%である。構成としてはご覧のとおり、6期の方が2人、4期の方が3人、2期の方が1人、1期の方が1人の構成、平均して61歳である。任期の長い方もいらっしゃるが、専門性からそういった形でお願いしている。

峯村教育長

委員の委嘱についてご了承いただきたい。

全員了承

#### (6) 上田市社会教育委員の委嘱について(生涯学習・文化財課)

資料6により竜野生涯学習・文化財課長説明(要旨)

資料6をご覧ください。今回、任期途中である上田市校長会から選出をいただいている委員の関係である。前任者である西小学校の茨木信行委員さんが4月1日付で校長会の副会長に就任されることで、校長会の方から後任者として北小学校の滝沢克子氏を選出したい旨の報告を受けた。このことを受けて後任に滝沢克子氏を委嘱したいものである。任期については茨木委員の残任期間である平成32年12月31日までとなる。

峯村教育長

社会教育委員の変更について何かご質問はないか。

全員了承

**(7) スポーツ推進審議会の委嘱について(スポーツ推進課)**

資料7により池田スポーツ推進課長説明(要旨)

任務については上田市のスポーツ推進に関する重要事項について調査・審議を行うものである。今期は、第1次上田市スポーツ振興計画が平成32年で終わりを迎えることから、(仮)第2次上田市スポーツ振興計画について諮問を申し上げ審議をいただく予定である。任期は4月1日から2年間である。根拠法令等は資料7記載のとおりである。委員数は10名、男性・女性各5名、女性登用率50%である。10名の内訳はご覧のとおり、団体推薦が5名、個人推薦が5名で、今回の改正で10名中7名が改正になったので通常3期をひと区切りでお願いしているが、余事に代えがたいことでお二方は4期目も行っていたい。

峯村教育長

上田市スポーツ推進審議会委員の委嘱についてご了承いただけるか。

全員了承

**(8) 公民館運営審議会委員の委嘱について(中央公民館)**

資料8により小泉中央公民館長説明(要旨)

1 概要について、公民館における各種事業基本指針について、ご審議いただいている公民館運営審議会委員は各地域の小中学校の校長先生が委嘱されている。各地域の社会教育やコミュニティスクールの観点からお願いをしている。任期については、平成30年10月31日から2年間となっているが、この4月の人事異動にともない、新たに校長先生として着任された方もおられるので、公民館運営審議会委員として委嘱するものである。

2 変更になる公民館運営審議会委員については、担当公民館名、学校名、氏名等、今回4月の人事異動で対象となるのは4館の公民館であり、この公民館以外の方は引続き学校長に留まっていることで4校の委嘱についてご報告させていただいた。

峯村教育長

校長の人事異動にともなう委嘱の変更だがご承認をいただけるか。

全員了承

**(9) 上田市図書館協議会委員の委嘱について(市立博物館)**

資料9-1により清水上田図書館長説明(要旨)

図書館法第14条上田市図書館条例第12条の規定により、上田市図書館協議会委員を資料9-1、ご覧のとおり委嘱する。団体推薦で3名、個人依頼で4名、公募で1名、計8名を委嘱したいものである。女性の登用率は62.5%である。期数の欄で1期と記載されている方は今回初めて図書館協議会委員になられる方である。また上田市図書館協議会は市内

の図書館ごとに設置するものではなく、全体で1つ設置するものであり図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる機関である。任期は2年で今回の委員の任期は、平成31年4月1日から平成33年3月31日までの2年間である。協議内容については各図書館の計画及び実績を受けての意見交換、またH26年に策定した上田市子ども読書活動推進計画の見直しなどを審議していただく予定となっている。

峯村教育長

上田市図書館協議会委員の委嘱についてご了承をいただけるか。

平田委員

公募の仕方はどのような形でされたのか。

清水上田図書館長

広報等で公募をかけ、大井孝子様に応募をいただき、今まで主婦という形だったが、各学校で図書館司書として勤務していたということで造詣が深く、館長以下満場一致でお願いした結果である。

全員了承

#### (10) 博物館協議会委員の委嘱について(市立博物館)

資料9-2により滝澤上田市立博物館長説明(要旨)

資料9-2をご覧ください。博物館法第20条及び上田市博物館条例第12条の規程により、上田市博物館協議会委員を次のとおり委嘱予定である。団体推薦4名、個人依頼4名、公募が1名の9名である。9名のうち6名、すなわち2/3が女性である。また、30代の男性ならびに40代の女性、また個人依頼から、長野市の学芸委員としてご意見をいただくような形もとっている。この4月1日から、認めていただけたら2年間委嘱をさせていただきます予定である。

峯村教育長

上田市博物館協議会委員の委嘱についてご了承をいただけるか。

質疑

平田委員

先ほどと同様に公募の様子を教えてください。

滝澤上田市立博物館長

広報で公募をし、鎌田様が再び応募していただいた。そういった意味で広くお願いはしたが、応募された方が経験のある方だった。

全員了承

## (11) 平成31年度交流文化芸術センター主催事業予定及び主催者名義について

### (交流文化芸術センター)

資料10により久保田交流文化芸術センター副館長説明(要旨)

サントミュージゼは平成26年10月2日に開館し、今年の10月で満5年となる。オープニングコンサートでは、ベートーヴェン第九のコンサートをさせていただいた。サントミュージゼの事業は開館前に作成した運営管理計画に基づいているが、その基本理念には育成を据えて事業を計画している。自主事業については、主催を上田市及び上田市教育委員会として開催させていただいている。資料10をご覧ください。

ニッセイ名作シリーズ【音楽】と記してあるが、これは日本生命文化財団が主催となっているが、上田市では初の開催となる。「ニッセイ名作シリーズ」ということで、全国各地で本格的なクラシックコンサートを無料で招待し、2017年度では、全国16都市37回公演37,000人の児童・生徒を無料招待し、上田市では今年度対象となる。開催日は平成31年9月6日(金)、対象者は市内の小学生4年生、5年生を対象に募集をかけ、また県内の小学校にも声をかける予定である。作品の内容は物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のランプ」をオペラ歌手等がオーケストラの演奏でオペラに近い形態で演奏会を開催する予定である。初めてのお子さんでも楽しめる工夫満載のコンサートである。

芸術家ふれあい事業「クラスコンサート」は、平成26年の開催時から継続している事業で、市内の全小学校5年生を中心とした各クラスにプロの演奏家をお連れし、クラス単位で45分の時間で行う体験型のコンサートである。身近に超一流のアーティストが行くことで、お子さんも大変感動していただけるものである。

芸術家ふれあい事業として「地域ふれあいコンサート」は、先ほど説明したアーティストがその地域で最終日に公民館等で開催するコンサートである。こちらは、お子さんたちや家族連れで楽しんでいただけるコンサートとなっている。

芸術家ふれあい事業として「ダンサーによる特別事業」は、市内の小学校3、4年生を対象とした特別授業となり、ダンサーが学校へ出向き、ワークショップ等を通して子どもたちの芸術性や寛容性、想像力、自ら発表することを身に付けていただきたく、平成27年度から実施している事業である。こちらについては学校と調整中である。

劇団四季ミュージカル「こころの劇場」は、学校教育課で取組んでいた事業だがサントミュージゼが開館しこちらで取組んでいる。劇団四季さんのミュージカル公演を無料でご招待し、小学校6年生を対象に今年11月13日(水)に開催する。

資料の裏面だが、ただいま説明させていただいたクラスコンサート・地域ふれあいコンサートの詳細が記載されているのでご覧ください。その次のページは芸術家、アーティストのプロフィールを掲載しているが、最初の金子三勇士さんをはじめ、大活躍をされているアーティストばかりである。最後のページになるが、平成31年度のホール公演予定とし、今年度の事業が28事業と計画されている。

子どもたちのため、また地域住民皆さんのための小学校、公民館のコンサート計画について説明をしていただいた。交流文化芸術センターと教育委員会の両方が主催をしていくということによろしいか。その主催名義、予定事業について、ご意見等をお願いしたい。

質疑

横関委員

ニッセイ名作シリーズだが、H31年度上田で公演することで、本格的なコンサートが鑑賞できる。お家で連れてってもらえなければ、クラシックコンサートはなかなか聴くことがない。聞くマナーなども知らないこともあると思う。この取組みはとても良いと思うし、やはり生演奏を聴くことに意味があると思う。実際の金額はいくらなのか。

久保田交流文化芸術センター副館長

こちらのコンサートは無料招待であり、市としても一切出さない。こちらの財団法人の文化振興事業団さんが社会貢献事業として日本全国で行っている。超一流のアーティストがきて、お子さんもわかっていただけ、馴染んでいただける名曲を皆さんに演奏されてオペラ形式で行う。詳細についての連絡はまだきていないが上田市として開催する。

横関委員

劇団四季についてはいかがか。

久保田交流文化芸術センター副館長

こちらについては劇団四季さんと協賛していただける事業の皆さんでスポンサーになっていただいて開催する。上田市としても経費のかからない事業である。

横関委員

ほかに経費のかからない事業があれば今後ともお願いしたい。

久保田交流文化芸術センター副館長

補助金の獲得や自主財源の確保に努めながら、そういった親しみのあるコンサートを企画していきたい。

横関委員

サントミュージゼが発展することを願っている。

久保田交流文化芸術センター副館長

ぜひ皆さんにきていただき、広げていただければと思っている。

峯村教育長

私も現職のとき、ピアノの方、ヴァイオリンの方がおいでになって、子どもたちの1メートルぐらい先で演奏してくれていた。子どもたちはとても感動しながら聴いていた状況を感じた。今後とも引き続きお願いしたい。

全員了承

## (12) 平成31年度上田市立美術館の事業について(上田市立美術館)

資料11により清水上田市立美術館長説明(要旨)

1 調査研究は、郷土作家の顕彰を美術館では取組んでいて、山本鼎、石井鶴三、ハリリー・K・シゲタといった作家、加えて中村直人、そういった作家たちの研究、作品の保存、修正、修復、データベース化等、1年間を通して行っている。2鑑賞事業、3教育普及事業は美術館の2大事業として行っている。

2 鑑賞事業は、質の高い多様な芸術に触れ合える機会を提供することを目的に行っている。(1)の企画展から(3)の共催展までグループでわけてあり、(1)の企画展からは、タイトルが「見て、感じて、遊ぼう!はなが遊園地」は4月20(土)からはじまる。これは山本鼎から始まったとされる版画に着目した企画展になる。全国で5千の美術館が協働で開催し、補助金を得て巡回する予定である。次のタイトル「没後100年 村山槐多展」だが、2019年にたまたま村山槐多の没後100年になる。村山槐多自体は山本鼎の従弟になり、全国に熱いファンがいることで夏に開催する予定だがたくさんの観覧者がくると予想される。次に「シンビズム3」は県が主導で行っており、県下の学芸員と美術館の学芸員が共同で各地開催する。最後の「農民美術・児童自由画100年展」は、1919年から100年を数えることで顕彰する企画展になる。この展覧会については神川村で山本鼎が始めた「農民美術」を美術連合会や自治連の方たちが実行委員を組んだ市民協働の企画展である。続いて(2)コレクション展は、先ほどの郷土作家の顕彰の中から、企画展に合わせて常設展示室の方へ「ハリリー・K・シゲタ」と「版表現の魅力」を展示する予定である。(3)共催展については、「サマーウォーズ10周年未来のミライ展」は、テレビ信州と共催及び上田市教育委員会が名前を出して行う。東信美術展は、資料の他にリーフパンフレットをお配りしてあるが、彫刻・工芸分野約100点を展示する。ぜひ参考にさせていただきたい。

3 教育普及事業は、これは先ほどサントミュージアの育成を理念に据えてアートを創造する場、アートを創造したあとの発表の場を設けることが大きな取組である。(1)子どもアートエリ事業は、子ども対象の子ども体験プログラムや創作プログラムを昨年に引き続き取組む事業である。昨年はこれらのプログラムを116回ほど行っており、親も合わせて3,000人以上の来館者があった。(2)おとなのアトリエ講座は、いわゆる美術講座や美術教室で山本鼎記念館時代から行っている農民美術もある。資料記載の予定で行っていき、できた作品については展示発表の場として、(3)展示発表の場を設けていく予定である。お配りした資料に記載はないが、この教育普及事業は1回、展覧会は2回取組んでいる事業で、にわとりギャラリーというホールで他の市民の皆さんが創作の場としたり、発表の場にしたりと行っている。4その他、(1)賑わいの創作事業:マチ×マチフェスティバルはサントミュージア自体が賑わいの創出事業を目指しており、美術館もまちに出て行こうという取組みで11月

頃に行う予定である。美術館は教育施設だが、補助執行ということで市長部局から補助を受けている。私も教育委員会から市長部局へ執行して事務を行っている。教育施設の性格を保持することは皆さんにもご承知をいただきたい。

峯村教育長

市立美術館の事務についてご質問のある方お願いしたい。

質疑

平田委員

先ほどのサントミュージーゼも美術館も、育成を目的に進めていただいている事業である。一流の芸術に子どもたちが触れること、身近でアートに触れることはとても重要なことだと思う。これからもわくわくするようなイベントを企画していただきたい。

全員了承

峯村教育長

それでは(13)寄付の状況から(17)公民館だよりについては説明がないが、何かご質問があればお願いしたい。

質疑

横関委員

資料13-1の受付番号1、親の会よつ葉の会についてだが、よつ葉会はぷれジョブの活動を行っている。学校教育課としてはどのような位置でどのように関わっていただきたいなどあるか。昨年10月12日の日に長野県市町村教育委員会研修総会が行われた。分散会では、須坂市教育委員会の発表を聞いた。須坂市ではぷれジョブが盛んに行われていて、その効果がみられているという発表があった。上田市はどうなっているのかお伺いしたい。

緑川学校教育課長

あまり詳しくはないが、このぷれジョブは福祉課が主体で活動していただいている。上田市の総合計画の中でこうやっていきたいというような目標数値を学校でいうと課外活動的なものになるかと思う。学校教育課で中心となってやっているような認識はない。

池田教育参事

学校教育課として中心となって進めていることはないが、今話されたように特別支援学級の保護者の方、教員の方がそういうことについて関係の方をお呼びして企業とも連携してぷれジョブをやっていることは過去にあり、そういう形では行われている。今申し上げたように学校教育課として関わって事業を進めていることはない。今後、内部も含めて有効な活動だと思っているので広めていくような動きができればと思っている。過去に第三中学校を中心にして行われたことはお聞きしている。

#### 横関委員

一中区でもあると思う。ほかでも始まってはいてもなかなか浸透していかないことがある。現場の先生方が、このような活動がある事を知らないこと自体が残念だと思う。ぶれジョブ自体は県でもとても良い取組みだということは言われていると思うので、ぜひそこをどのようにやっていくのか、それは信州型コミュニティスクールにも関係してくると思うのでぶれジョブの活動を有効に活用していただきたいと思う。

#### 池田教育参事

在籍のお子さんについては、将来的なことも考えてそういう動きは地域の企業の方とも連携していくこともあるので、学校教育課としても大事なこととして考えていきたい。

#### 峯村教育長

ほかにはよろしいか。それでは報告事項を終わりにする。

全員了承

#### (13) 寄付の状況(学校教育課・上田図書館)【説明なし】

資料12-1 12-2

#### (14) 行事共催等申請状況について(学校教育課・生涯学習・文化財課・スポーツ推進課) 【説明なし】

資料13-1 13-2 13-3

#### (15) スポーツ関係教育長表敬訪問について(スポーツ推進課)【説明なし】

資料14

#### (16) 「スマホ・ネットを賢く安全に使うために」チラシについて(生涯学習・文化財課) 【説明なし】

資料15

#### (17) 公民館だより(各公民館)【説明なし】

資料16

全委員 了承

## 4 その他

#### 峯村教育長

委員の皆さんその他にご意見があればお願いしたい。

質疑

竜野生涯学習・文化財課長

先ほどの平田委員からのコーディネーターの人数だが、H30年は手元になく、H29年で32名の方が地域の方でいる。

平田委員

コーディネーターとしてか。

竜野生涯学習・文化財課長

そう。

平田委員

学校で複数いらっしゃるのか。

竜野生涯学習・文化財課長

学校としては4名、公民館関係が4名となっている。そうするとH30年で学校関係者、公民館の方で増えているかもしれないが、H29年度で32名、H28から28名ぐらいはいらっしゃる。

平田委員

不在の学校はないのか。

竜野生涯学習・文化財課長

そういうところは公民館の社会教育指導員が入っている形である。

峯村教育長

それでは4月の定例会会議を終了する。

竜野生涯学習・文化財課長

資料5について、文化財保護審議会委員の委嘱のことだが、委員名簿No.2の小倉絵里子さんの所属団体・職業の欄だが、実戦の戦の字になっているので実践にご訂正いただきたい。

全委員 了承

閉会

教育委員会会議規則第 21 条の規定により署名する。

---

---

---

---

---

---

---